

学生確保に関する考察

アンケートに回答した進学を希望する県内学生の約45%が、検討中の大学に「興味・関心がある」、「やや興味・関心がある」と回答しています

検討中の大学への興味について

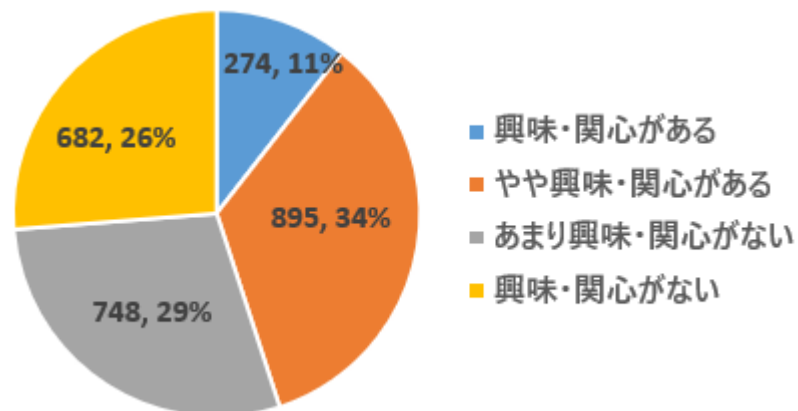
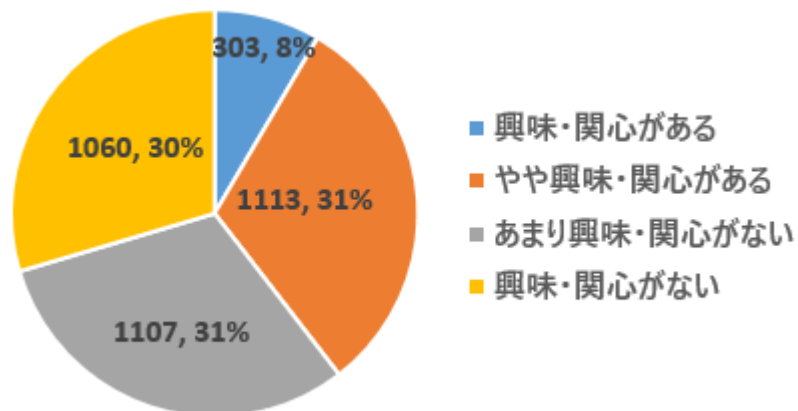
単位：人

学生全体		
興味・関心がある	303	8%
やや興味・関心がある	1,113	31%
あまり興味・関心がない	1,107	31%
興味・関心がない	1,060	30%
合計	3,583	100%

単位：人

県内学生		
興味・関心がある	274	11%
やや興味・関心がある	895	34%
あまり興味・関心がない	748	29%
興味・関心がない	682	26%
合計	2,599	100%

※高校卒業後の進路として「進学」を選択した学生が分母



検討中の大学を「受験したい」と回答した学生は一定割合確認されたものの、定員（144名）を安定的に上回る受験者数を確保できるかについては、今後の人口動態等を踏まえ、総合的に判断する必要があります

検討中の大学の受験希望について

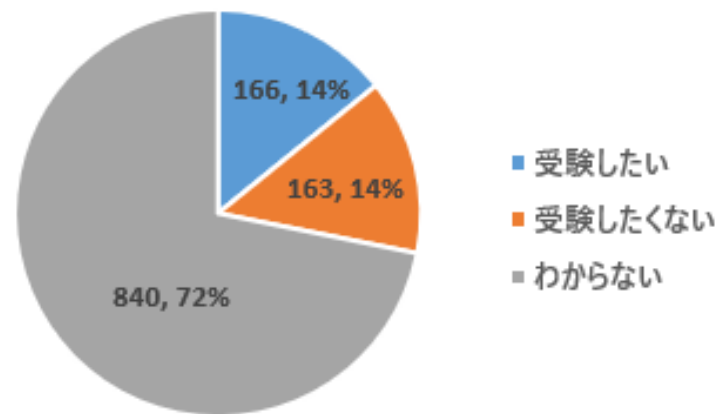
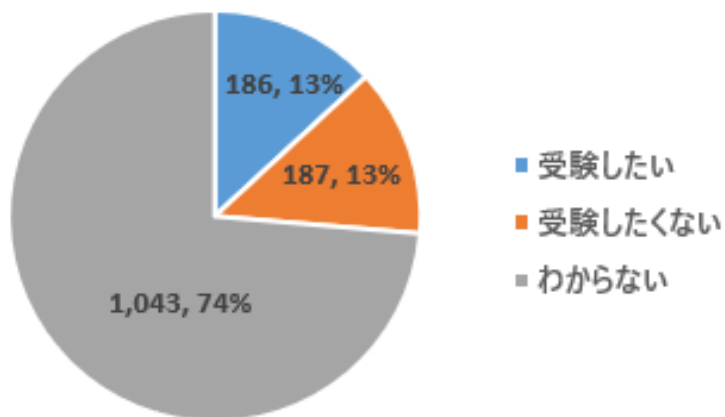
単位：人

学生全体		
受験したい	186	13%
わからない	1,043	74%
受験したくない	187	13%
合計	1,416	100%

単位：人

県内学生		
受験したい	166	14%
わからない	840	72%
受験したくない	163	14%
合計	1,169	100%

※高校卒業後の進路として「進学」を選択した学生のうち、検討中の大学に「興味・関心がある」、「やや興味・関心がある」と回答した学生が分母



将来的な人口減少を見据えた学生確保の可能性を検証するため、和歌山県内18歳人口の将来推計を行いました。2050年の県内18歳人口は2025年度比で約4割減少する見込みとなっています

和歌山県内18歳人口の将来推計

約4割減少

地域	男女計	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
和歌山県全体	総数(*1)	875,458	827,214	777,790	728,026	679,003	631,619
	15～19歳(*1)	36,264	33,998	29,307	24,730	23,096	21,832
	うち18歳人口(*2)	7,178	6,730	5,800	4,894	4,571	4,321
紀北地域	総数(*1)	584,750	557,675	529,204	500,009	470,952	442,764
	15～19歳(*1)	24,768	23,705	20,866	17,920	16,953	16,212
	うち18歳人口(*2)	4,902	4,692	4,130	3,547	3,355	3,209
紀中地域	総数(*1)	132,162	122,958	113,736	104,614	95,741	87,109
	15～19歳(*1)	5,753	5,136	4,251	3,433	3,107	2,851
	うち18歳人口(*2)	1,139	1,017	841	679	615	564
田辺・西牟婁地域	総数(*1)	102,185	95,510	88,865	82,270	75,727	69,331
	15～19歳(*1)	3,992	3,551	2,943	2,349	2,142	1,980
	うち18歳人口(*2)	790	703	582	465	424	392
新宮・東牟婁地域	総数(*1)	56,361	51,071	45,985	41,133	36,583	32,415
	15～19歳(*1)	1,751	1,606	1,247	1,028	894	789
	うち18歳人口(*2)	347	318	247	203	177	156

*1：出所「全都道府県・市区町村別の男女・年齢(5歳)階級別の推計結果(一覧表)」(国立社会保障・人口問題研究所)

*2：出所「和歌山県統計年鑑(令和6年度刊行)」における令和2年10月1日現在の年齢(各歳)別人口比率から、15～19歳の分布内の18歳の人口比率に基づき算出

18歳人口の将来推計を基に、高校進学率、受験を考える学生の比率、公立大学の合格率を踏まえた将来の入学者数を推計するため、各比率を整理しています

高校進学率、受験を考える学生の比率、公立大学の合格率

地域	高校進学率 (*1)	検討中の大学に「興味・関心がある」学生(*3)			検討中の大学に「やや興味・関心がある」学生(*3)			公立大学合格率 (総合選抜型)(*2)
		うち検討中の大学 を「受験したい」	うち受験したいかど うか「わからない」		うち検討中の大学 を「受験したい」	うち受験したいかど うか「わからない」		
和歌山県全体	99%	11%	37%	53%	34%	7%	78%	33%
紀北地域	99%	10%	38%	56%	32%	8%	78%	33%
紀中地域	99%	12%	33%	60%	37%	6%	79%	33%
田辺・西牟婁地域	99%	12%	42%	45%	40%	10%	71%	33%
新宮・東牟婁地域	99%	12%	33%	33%	44%	3%	85%	33%

*1：出所「和歌山県学校基本調査（令和7年度）『中学校卒業後の状況』」より。高校進学率＝高等学校進学者数÷中学卒業者数にて算出

*2：出所「文部科学省『国公立大学入学者選抜実施状況（令和7年度）』」より。合格率＝合格者数÷受験者数にて算出（いずれも公立大学のデータを使用）

*3：アンケート結果より、高校卒業後の進路として「進学」を選択した学生のうち、検討中の大学に「興味・関心がある」「やや興味・関心がある」と回答した学生を母数としている

合格者の歩留率を考慮した入学者の推計では、2050年に歩留率を75%とした場合、県内学生の入学見込みは68人(入学定員の47%)となります。県内学生だけでは入学定員が充足しない可能性があります。県内からの入学者を4割程度(約60人)と見込んでいることを踏まえると、想定を上回る入学者を確保できる可能性はあり、県外はもとより海外を含めた幅広い地域からの学生確保が必要と考えられます。

また、県内学生のうち受験したいかどうか「わからない」と回答した層への情報発信も重要であると考えられます

検討中の大学の将来合格者数推計

定員未充足

地域	男女計	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
和歌山県全体	合格者数(*1)	151	142	122	103	96	91
紀北地域	合格者数(*1)	100	96	85	73	69	66
紀中地域	合格者数(*1)	22	20	16	13	12	11
田辺・西牟婁地域	合格者数(*1)	23	20	17	13	12	11
新宮・東牟婁地域	合格者数(*1)	6	6	4	4	3	3
歩留率(*2)	75%	113	107	92	77	72	68
	80%	121	114	98	82	77	73
	83%	125	118	101	85	80	76
	90%	136	128	110	93	86	82

*1：合格者数 = 18歳人口推計値×高校進学率×検討中の大学に「興味・関心がある」(又は「やや興味・関心がある」)学生の比率×検討中の大学を「受験したい」学生の比率×公立大学合格率

*2：出所「文部科学省『国公立大学入学者選抜実施状況(令和7年度)』」より。歩留率 = 入学者数 ÷ 合格者数にて算出(いずれも公立大学のデータを使用。結果、83%が全国平均)

県内学生のうち受験したいかどうか「わからない」と回答した層が受験した場合の合格者数の増加余地

地域	男女計	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
和歌山県全体	合格者数(*3)	753	704	605	509	475	449
紀北地域	合格者数(*3)	487	466	410	352	333	319
紀中地域	合格者数(*3)	134	119	99	80	72	66
田辺・西牟婁地域	合格者数(*3)	86	76	63	50	46	43
新宮・東牟婁地域	合格者数(*3)	46	43	33	27	24	21
歩留率(*2)	75%	565	528	454	382	356	337
	80%	602	563	484	407	380	359
	83%	625	584	502	422	394	373
	90%	678	634	545	458	428	404

*3：合格者数 = 18歳人口推計値×高校進学率×検討中の大学に「興味・関心がある」(又は「やや興味・関心がある」)学生の比率×検討中の大学を受験したいかどうか「わからない」と回答した学生の比率×公立大学合格率

検討中の大学に興味・関心はあるが、受験したいかどうか「わからない」と回答した層 (1,043人,74%)について分析しました

他設問による分析

公立大学が新たに設置されることに興味・関心はあるが、検討中の大学に関する情報不足や現時点では進学先としてイメージが湧いていないなど、複数の要因が影響している可能性が考えられます。

そのため、将来的な受験意向の方向性を推測することは困難であるものの、今後の情報提供や進路検討の進展によって意向が変化する可能性もあります。

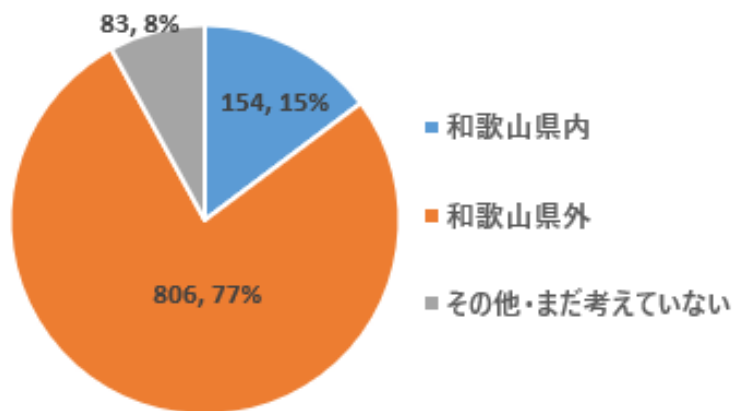
① 和歌山県外での進学を希望している学生：806人(77%)

… 現時点では和歌山県外への進学を希望しており、県内に新しく公立大学が設置された場合の受験意向が未形成と考えられる。

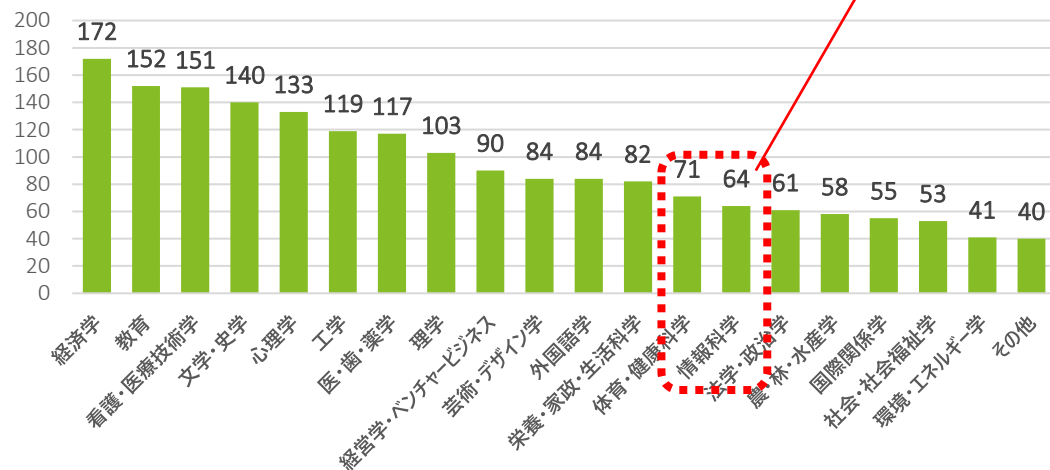
② 大学選びで重視する要素として「学びたい学部・学科・コースがあること」を選択(861人)しているが、興味のある分野として「情報科学」を選択していない学生：797人(76%)

… 公立大学であることや自宅から通えることなど、進学先としては興味があるが、「社会情報科学科」を学ぶ分野として選択するかどうかの判断は保留していると考えられる。

進学希望エリア (n=1,043*1)



興味・関心のある分野 (n=861*2)



「情報科学」に興味があると回答した学生は861人中64人

*1：高校卒業後の進路として「進学」を選択した学生で、検討中の大学に「興味・関心がある」「やや興味・関心がある」のうち、受験したいかどうか「わからない」と回答した学生を母数としている。

*2：*1の学生のうち、大学選びで重視する要素として「学びたい学部・学科・コースがあること」を選択した学生（861人）を母数としている。データ数値はその選択肢を選んだ学生の数。

県外学生の意向について分析しました。県外学生は、学費や資格取得よりも、教育内容を重視している傾向があります。また、県内学生と比較し、検討中の大学の教育内容に興味を示しているものの、自宅からの交通アクセスがネックになっていると考えられます

高校卒業後の進学先の第一希望は「大学進学」が98%(県内75%)でした。これは、アンケートの対象校を、田辺市周辺で進学率が最も高い田辺高等学校より高い学校を抽出したためと考えられます。

希望する設置主体では、「国立」が58%(県内32%)、「国立・公立・私立を問わない」が8%(県内28%)であり、県外学生は、国立志向が高いことが見て取れます。

希望する進学先の地域では、「和歌山県内」が0%(県内15%)、「近畿（滋賀、京都、奈良、大阪、兵庫）」が82%(県内67%)であり、和歌山県の大学は候補として挙がっていないことが見て取れます。

興味のある分野について、「経済学」22%(県内20%)が最も選択されていますが、続いて「工学」20%(県内12%)、「経営学・ベンチャービジネス」17%(県内10%)となっており、県内学生で2番目に選択されている「看護・医療技術学」は8%(県内19%)にとどまり、県内学生と比べて低い傾向が見られます。

大学選択で重要視する要素では、「学びたい学部・学科・コースがあること」が89%(県内80%)、「就職に有利であること」44%(県内43%)が選択されていますが、県内学生と比較し、「学費が高くないこと」が23%(県内30%)、「資格取得に有利であること」が19%(県内30%)で相対的に低く、「教育内容が実践的・探究的であること」が21%(県内14%)、「地元又は通学しやすい場所にあること」16%(県内11%)が相対的に高くなっています。

検討中の大学に興味がある理由では、県内学生と比較し、「公立大学なので安心感があるから」が64%(県内41%)、「学部・学科に興味があるから」が18%(県内9%)で相対的に高く、「自宅から通えるから」が5%(県内34%)で相対的に低くなっています。

検討中の大学に興味がない理由では、「自宅から遠い・通えない」が40%(県内18%)で最も選択されており、県内学生が最も選択している「学部・学科に興味がない」は9%(県内22%)と、相対的に低くなっています。

就職ニーズに関する考察

県内事業者が人材に求める視点は、業種や従業員規模、地域を問わず、専門的な知識や技術以上に、協調性や積極性・主体性、コミュニケーション能力といったパーソナリティに関わる要素が重視される傾向がうかがえます

人材に求める視点（県内事業者 n=185）

クロス分析 ■業種別	回答事業者数	協調性	積極性・主体性	コミュニケーション能力	責任感	専門的な知識・技術	柔軟性	論理的思考力	ITスキル	語学力	その他
総事業者数	185	119	102	97	93	48	32	19	8	1	2
農業・林業	3	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-
漁業	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
建設	36	23	15	19	25	15	5	1	1	-	1
製造	45	29	30	19	16	12	5	6	3	1	-
情報・通信	4	1	2	2	3	1	-	2	1	-	-
運輸	4	3	1	3	3	-	2	-	-	-	-
卸売・小売	42	26	26	23	19	8	10	3	2	-	-
金融・保険	9	5	7	7	3	-	2	2	-	-	-
不動産	3	2	2	3	1	-	-	1	-	-	-
宿泊・飲食	8	7	2	5	5	-	2	1	-	-	1
教育	2	1	1	1	1	-	-	1	-	-	-
医療・福祉	9	7	-	5	6	7	2	-	-	-	-
その他サービス業	19	11	13	9	9	5	4	2	1	-	-

クロス分析 ■従業員規模別	回答事業者数	協調性	積極性・主体性	コミュニケーション能力	責任感	専門的な知識・技術	柔軟性	論理的思考力	ITスキル	語学力	その他
総事業者数	185	119	102	97	93	48	32	19	8	1	2
1～99名	135	88	67	67	76	35	21	12	5	1	2
100～499名	34	24	22	18	14	10	6	3	2	-	-
500～999名	7	3	5	4	3	3	-	2	1	-	-
1,000～4,999名	7	3	6	6	-	-	4	2	-	-	-
5,000～9,999名	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10,000名以上	2	1	2	2	-	-	1	-	-	-	-

■地域別	回答事業者数	協調性	積極性・主体性	コミュニケーション能力	責任感	専門的な知識・技術	柔軟性	論理的思考力	ITスキル	語学力	その他
総事業者数	185	119	102	97	93	48	32	19	8	1	2
紀北地域	42	20	33	26	16	10	10	5	2	-	-
紀中地域	9	8	3	4	5	3	-	1	2	1	-
田辺・西牟婁地域	131	89	64	66	70	35	22	11	4	-	2
新宮・東牟婁地域	3	2	2	1	2	-	-	2	-	-	-

*1：データ数値はその選択肢を選んだ事業者の数

人材に望む専攻は「工学」や「経済学」の分野に加えて「情報科学」への関心も一定程度示されており、専門分野に関する知識や素養を備えつつ、それらを業務に応用して、組織の中で円滑に役割を果たせる人材が求められている状況がうかがえます

人材に望む専攻（県内事業者 n=185）

全体+10P超

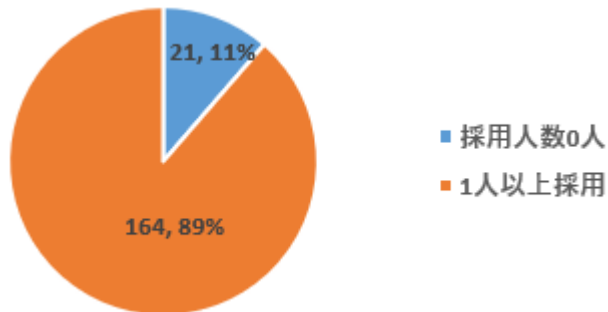
クロス分析 ■業種別	回答事業者数	工学	経済学	情報科学	経営学・ベンチャービジネス	理学	環境・エネルギー学	法学・政治学	外国語	農学	社会・社会福祉学	芸術・デザイン学	心理学	栄養・家政・生活科学	文学・史学	森林学	教育	看護・医療技術学	体育・健康科学	医・歯・薬学	国際関係学	その他	特になし	
		総事業者数	185	31%	31%	32%	24%	12%	11%	8%	7%	6%	6%	6%	3%	3%	4%	4%	4%	4%	3%	2%	1%	6%
農業・林業	3	-	-	33%	-	-	67%	-	-	-	-	-	-	-	-	100%	-	-	-	-	-	-	-	
漁業	1	-	-	100%	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
建設	36	78%	22%	33%	8%	17%	22%	3%	3%	3%	-	6%	-	-	3%	6%	3%	-	8%	-	-	6%	3%	
製造	45	42%	16%	42%	18%	27%	7%	7%	7%	16%	2%	7%	-	4%	4%	7%	-	-	-	-	2%	4%	11%	
情報・通信	4	25%	75%	100%	50%	25%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25%	-	
運輸	4	-	50%	50%	25%	-	25%	-	25%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25%	
卸売・小売	42	12%	48%	19%	43%	2%	5%	5%	10%	5%	10%	5%	5%	2%	7%	-	10%	-	-	-	-	2%	17%	
金融・保険	9	-	100%	22%	78%	11%	-	44%	-	-	-	-	-	-	-	-	11%	-	-	-	-	-	-	
不動産	3	-	67%	-	-	-	-	33%	-	-	-	33%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33%	
宿泊・飲食	8	-	25%	38%	-	-	13%	13%	50%	13%	13%	13%	-	13%	13%	-	13%	13%	-	13%	-	13%	13%	
教育	2	-	50%	100%	-	-	-	-	-	-	50%	-	-	-	-	-	100%	-	-	-	-	-	-	
医療・福祉	9	-	11%	-	-	11%	-	-	-	-	33%	-	22%	22%	-	-	-	78%	-	33%	-	11%	-	
その他サービス業	19	26%	16%	32%	26%	5%	21%	11%	-	5%	11%	11%	11%	-	5%	-	-	-	11%	-	-	21%	5%	
■従業員規模別																								
総事業者数	185	31%	31%	32%	24%	12%	11%	8%	7%	6%	6%	6%	3%	3%	4%	4%	4%	4%	3%	2%	1%	6%	9%	
1～99名	135	29%	29%	31%	24%	8%	10%	6%	9%	7%	4%	6%	4%	3%	4%	6%	6%	4%	4%	1%	1%	6%	9%	
100～499名	34	41%	26%	32%	18%	26%	15%	9%	3%	3%	12%	6%	-	6%	3%	-	-	6%	3%	3%	3%	9%	12%	
500～999名	7	57%	43%	43%	29%	14%	14%	14%	-	14%	29%	-	-	-	-	-	-	14%	-	14%	-	-	-	
1,000～4,999名	7	14%	86%	57%	57%	29%	-	14%	-	14%	-	-	-	-	14%	-	-	-	-	-	-	-	-	
5,000～9,999名	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10,000名以上	2	-	50%	-	-	-	50%	50%	-	-	-	50%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50%	
■地域別																								
総事業者数	185	31%	31%	32%	24%	12%	11%	8%	7%	6%	6%	6%	3%	3%	4%	4%	4%	4%	3%	2%	1%	6%	9%	
紀北地域	42	36%	52%	31%	26%	21%	14%	14%	-	5%	10%	5%	-	-	5%	-	-	-	-	-	2%	2%	12%	
紀中地域	9	33%	11%	56%	11%	22%	-	-	11%	-	22%	-	11%	22%	-	-	11%	22%	-	-	-	-	-	
田辺・西牟婁地域	131	31%	26%	31%	23%	9%	11%	6%	8%	7%	4%	7%	4%	3%	5%	6%	5%	5%	5%	2%	1%	8%	9%	
新宮・東牟婁地域	3	-	33%	33%	100%	-	-	-	33%	33%	33%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

*1：データ数値は母数である「回答事業者数」に対してその選択肢を選んだ事業者の比率

和歌山県内の大学卒業生を定期的に採用している県内の事業者は限定的です
 大学卒であること自体を採用の条件としている事業者の比率もそれほど高くなく、紀北地域に比べて紀中以南の地域では大学卒を条件としている比率は低い傾向にあります。また、採用区分を考慮しなければ89%の事業者が過去3年平均で1名以上の採用を行っていますが、84%の事業者が過去3年平均で県内の大学卒業生を採用していないと回答しています

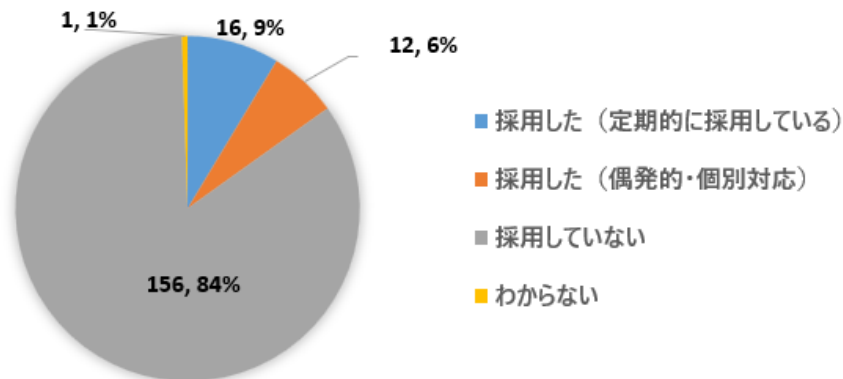
過去3年平均で1名も採用していない県内事業者

【再掲】学歴別の採用条件設定（従業員規模別・地域別）



*1：過去3年間（令和4年度～6年度）の採用区分別の採用人数がいずれも0人の事業者を集計

【再掲】県内事業者における和歌山県内の大学卒業生の採用状況



*2：過去3年間（令和4年度～6年度）の採用状況

全体+10P超

クロス分析 ■従業員規模別	回答事業者数	高卒	短大・高専卒	大卒	大学院卒	専門学校卒	特になし（学歴による条件は設定していない）	その他
総事業者数	220	52%	38%	43%	28%	27%	39%	2%
1～99名	135	46%	21%	23%	10%	13%	50%	1%
100～499名	42	55%	57%	64%	43%	52%	31%	—
500～999名	11	55%	64%	73%	55%	36%	18%	9%
1,000～4,999名	21	76%	71%	86%	81%	38%	10%	—
5,000～9,999名	4	75%	75%	75%	50%	75%	50%	—
10,000名以上	7	57%	86%	100%	86%	71%	—	14%

■地域別

総事業者数	220	52%	38%	43%	28%	27%	39%	2%
紀北地域	42	74%	74%	76%	55%	50%	21%	—
紀中地域	9	67%	44%	44%	33%	33%	33%	—
田辺・西牟婁地域	131	45%	18%	21%	8%	13%	50%	2%
新宮・東牟婁地域	3	33%	33%	33%	—	—	67%	33%
和歌山県外	35	49%	69%	83%	71%	51%	20%	3%

*1：データ数値は母数である「回答事業者数」に対してその選択肢を選んだ事業者の比率

県内事業者の約7割は採用に前向きな姿勢を示している一方で、約3割は採用に慎重な意向を示していますが、その中でも「優秀な人材の輩出」を期待する事業者は見受けられることから、養成される人材像によっては、卒業生の就職先として受け皿が形成される可能性があります

県内事業者の検討中の大学への期待とその理由、卒業生の採用可能性

検討中の大学への期待

非常に期待する	69	37%
ある程度期待する	53	29%
期待しない	13	7%
あまり期待しない	7	4%
どちらとも言えない	43	23%
合計	185	100%

検討中の大学の卒業生を採用する可能性

積極的に採用したい	71	38%
採用を検討したい	60	32%
わからない	54	29%
合計	185	100%

クロス分析 ■業種別

回答事業者数

	優秀な人材の輩出	地域社会の活性化(消費効果)	専門的な知識や大学の設備・人材の地域への提供	地域ブランドの向上	研究と開発の協力(産学連携)	大学との連携による新技術・サービスの創出	社員の再教育	起業家精神の育成	その他
総事業者数	88	78	45	30	26	22	12	8	4
農業・林業	-	-	1	-	1	1	-	-	-
漁業	1	1	-	1	-	-	-	-	-
建設	14	18	10	8	2	3	3	4	1
製造	19	14	13	2	12	3	2	-	2
情報・通信	4	3	1	1	1	1	-	-	1
運輸	2	2	-	1	-	-	-	-	-
卸売・小売	18	13	7	6	3	5	2	3	-
金融・保険	6	5	3	3	1	-	-	1	-
不動産	2	1	-	-	2	2	-	-	-
宿泊・飲食	5	6	4	2	1	-	2	-	-
教育	2	2	-	-	1	1	-	-	-
医療・福祉	3	3	2	2	1	2	-	-	-
その他サービス業	12	10	4	4	1	4	3	-	-

クロス分析 ■従業員規模別

回答事業者数

	優秀な人材の輩出	地域社会の活性化(消費効果)	専門的な知識や大学の設備・人材の地域への提供	地域ブランドの向上	研究と開発の協力(産学連携)	大学との連携による新技術・サービスの創出	社員の再教育	起業家精神の育成	その他
総事業者数	88	78	45	30	26	22	12	8	4
1~99名	53	55	27	23	15	17	10	8	1
100~499名	20	17	10	3	8	3	2	-	2
500~999名	6	2	4	-	1	1	-	-	1
1,000~4,999名	7	4	3	4	2	-	-	-	-
5,000~9,999名	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10,000名以上	2	-	1	-	-	1	-	-	-

■地域別									
	優秀な人材の輩出	地域社会の活性化(消費効果)	専門的な知識や大学の設備・人材の地域への提供	地域ブランドの向上	研究と開発の協力(産学連携)	大学との連携による新技術・サービスの創出	社員の再教育	起業家精神の育成	その他
総事業者数	88	78	45	30	26	22	12	8	4
紀北地域	30	18	15	7	7	3	-	1	1
紀中地域	6	2	4	-	4	1	1	-	-
田辺・西牟婁地域	51	57	25	23	15	17	11	7	3
新宮・東牟婁地域	1	1	1	-	-	1	-	-	-

地域性に左右されにくい汎用的な人材ニーズを把握するため、全国の大手企業にアンケートを行いました。県内事業者と比較し、人材に求める視点は同様の結果となりましたが、学歴志向であることや人材に望む専攻として「情報科学」の比率は低く、「学部は問わない」と回答した比率が高い結果となりました。

全国大手企業への就職においては、専攻分野への関心は見られるものの、学部は問わないとする回答が一定割合あることから、組織内で活躍できる基礎的能力の育成が重要であることが示唆されます。

学歴別の採用条件設定（県外事業者 n=35）

■学歴別の採用条件		高卒	短大・高専卒	大卒	大学院卒	専門学校卒	特になし（学歴による条件は設けていない）	その他
回答事業者数	35	49%	69%	83%	71%	51%	20%	3%

人材に求める視点（県外事業者 n=35）

■人材に求める視点		協調性	積極性・主体性	コミュニケーション能力	責任感	専門的な知識・技術	柔軟性	論理的思考力	ITスキル	語学力	その他
回答事業者数	35	74%	89%	77%	17%	6%	14%	20%	-	-	-

人材に望む専攻（県外事業者 n=35）

■人材に望む専攻		工学	経済学	情報科学	経営学・ベンチャービジネス	理学	環境・エネルギー学	法学・政治学	外国語学	農学	社会・社会福祉学	芸術・デザイン学	心理学	栄養・家政・生活科学	文学・史学	森林科学	教育	看護・医療技術学	体育・健康科学	医・歯・薬学	国際関係学	その他	特になし
回答事業者数	35	34%	34%	17%	31%	6%	9%	11%	6%	6%	3%	3%	9%	9%	-	-	-	-	-	6%	3%	6%	31%

*1：データ数値は母数である「回答事業者数」に対してその選択肢を選んだ事業者の比率